法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」)

令 和 7 年 度 事 業 報 告 書

(令和　7年　4月　1日から令和　8年　3月31日まで)

特定非営利活動法人
木林乃森を守るネットワーク

1　事業の成果

日田市の豊かな森林資源を活かし、次世代への環境教育（木育）と、地場産業である林業の持続可能な発展（林業振興）の双方を目的とした事業を展開いたしました。
百年杉のイスづくりやシイタケのコマ打ち体験では、日田の「森の恵み」を総合的に体験することで、自然への感謝の念や環境問題への関心を五感で育む良いきっかけとなりました。
ひた森の担い手協議会と連携して行った4回にわたる講演会では、延べ250名の従事者が林業業界の課題について学びを深めました。最先端の知見や課題を共有する場を提供することで、日田市の林業技術の向上と従事者間のネットワーク強化の支援になりました。これらは今後の地域林業の活性化や持続可能な森林経営を推進するための強固な基盤となる成果である。

(1)　特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数
③森林の重要性をＰＲ・啓蒙する事業	「百年の森で時を味わう」 イスづくりWS	(A) 令和7年6月7日 (B) 日田市上津江町マルマタ林業管理山林内 (C) 5名	(D)日田市全域 (E)20名
④森林関係従事者の人材育成及び支援する事業。	ひた森の担い手づくり協議会講演会 第一回「やりがいと自己実現を叶える林業の先端モデルとは？」 第二回「伝統の日田と新進気鋭の佐伯。森を育てる工夫と未来！」 第三回「注目の若手林業家に聞く。私が木を植える道を選んだ理由」 第四回「人口減少時代に造林・育林を広げる関係人口の重要性～みんなで森をモリアゲよう」	(A)令和7年7月19日 令和7年9月13日 令和8年1月17日 令和8年2月21日 (B)日田市複合文化施設AOSE 日田市森林組合会議室 (C)10名	(D)日田市全域 (E)250名
⑤環境教育事業	焚火体験 シイタケのコマ打ち体験	(A) 令和7年4月12日 令和8年2月14日 (B) 老松生産森林組合事務所前 (C) 5名	(D)日田市内の小学生 (E)40名
①②⑥	実施しなかった		

(2)　その他の事業　　実施しなかった

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数
	実施しなかった	

（法第28条第１項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」）

令和　７年度　活動計算書

令和　７年　４月　１日から令和　８年　３月３１日まで

特定非営利活動法人　木林乃森を守るネットワーク

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ 経常収益			
１.受取会費			
正会員受取会費、@2,000	12,000		
賛助会員受取会費			
		12,000	
２.受取寄附金			
受取寄附金	10,000		
施設等受入評価益			
・・・・・・・・・・・・		10,000	
３.受取助成金等			
受取公的助成金	530,043		
・・・・・・・・・・・・		530,043	
４.事業収益			
○○事業収益			
５.その他収益			
預金利息	1,023		
雑収益	78,800	79,823	
・・・・・・・・・・・・			
経常収益計			631,866
Ⅱ 経常費用			
１.事業費			
(1) 人件費			
賃金			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
・・・・・・・・・・・・			
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費	0		
活動費	192,785		
通信費	0		
事務消耗品費	3,000		
保険料	560		
その他経費計	196,345	196,345	
事業費計			196,345
２.管理費			
(1) 人件費			
賃金	10,000		
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
・・・・・・・・・・・・			
人件費計	10,000	10,000	
(2) その他経費			
旅費交通費			
交際費			
会議費			
支払手数料	5,610		
通信費	1,130		
租税公課	156		
事務消耗品費	4,187		
雑費			
その他経費計	11,083	11,083	
管理費計			21,083
経常費用計			217,428
当期経常増額			414,438
Ⅲ 経常外収益			
１.固定資産売却益			
・・・・・・・・・・・・			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
１.過年度損益修正損			
・・・・・・・・・・・・		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増額			414,438
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増額			414,438
前期繰越正味財産額			276,329
次期繰越正味財産額			690,767

※　今年度はその他の事業を実施していません。

（法第28条第１項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」）

令和　７年度　貸借対照表

令和　８年　３月３１日現在
特定非営利活動法人　木林乃森を守るネットワーク
（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ 資産の部			
１.流動資産			
現金	48,426		
預金（ゆうちょ銀行郵便受払振替口座）	550		
預金（ゆうちょ銀行普通口座）	2,175,946		
・・・・・・・・・・・・			
流動資産合計		2,224,922	
２.固定資産			
（1）有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
・・・・・・・・・・・・			
有形固定資産計			
（2）無形固定資産			
ソフトウェア			
・・・・・・・・・・・・			
無形固定資産計			
（3）投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
・・・・・・・・・・・・			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			2,224,922
Ⅱ 負債の部			
１.流動負債			
未払金	20,000		
預り金	1,514,155		
前受民間助成金			
・・・・・・・・・・・・			
流動負債合計		1,534,155	
２.固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
・・・・・・・・・・・・			
固定負債合計			
負債合計			1,534,155
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		276,329	
当期正味財産増額		414,438	
正味財産合計			690,767
負債及び正味財産合計			2,224,922

（法第28条第１項「前事業年度の財産目録」）

令和　７年度　財産目録

令和　８年　３月３１現在
特定非営利活動法人　木林乃森を守るネットワーク
（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ 資産の部			
１.流動資産			
現金預金			
手元現金	48,426		
預金（ゆうちょ銀行郵便受払預金口座）	550		
預金（ゆうちょ銀行普通口座）	2,175,946		
未収金			
公的助成金等			
・・・・・・・・・・・・			
流動資産合計		2,224,922	
２.固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
・・・・・・・・・・・・			
歴史的資料			
・・・・・・・・・・・・			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
・・・・・・・・・・・・			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
・・・・・・・・・・・・			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			2,224,922
Ⅱ 負債の部			
１.流動負債			
未払金			
賃金	20,000		
活動費			
事務消耗品費			
預り金			
年会費	2,000		
イベント事業費	800,000		
・・ひた森の担い手事業	712,155		
流動負債合計		1,534,155	
２.固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
・・・・・・・・・・・・			
・・・・・・・・・・・・			
固定負債合計			
負債合計			1,534,155
正味財産			690,767